

津房地区の皆様へ
まちづくり協議会の事務局は
月・火・木の週三日開いています
ご意見などお寄せ願います。

津房地区まちづくり協議会だより

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

第42号 令和2年4月
発行：津房地区まちづくり協議会
事務局：津房地区公民館内
電話：48-2001



調印後の記念写真



調印手続きの様子

協働協定に調印しました

* 地域コミュニティ推進事業 *

平成22年12月に当協議会を設立し、翌年5月から実質的な活動を始めてから丁度10年が経過、令和2年度は次の10年の活動を開始する節目の年度となることから、去る4月3日、市役所本庁において次期「地域コミュニティ推進事業に関する協働協定書」に関する調印式が行われました。式では是永修治市長、菅原維範当協議会会長、立会人として衛藤博幸市議会議長の「三方による署名で協定が締結されたあと、短時間の懇談会となりました。

懇談会では、ご三方いずれも、協働の精神に基づき住民自らがまちづくりを考え行動することで住民自治組織を強化し、地域資源を活かした住みよいまちづくりを目指そうとの当事業の成果が散見されるとの評価と、今回の締結を機に、事業の一層の普及を！と鼓舞する発言内容でした。

(中間)大池の改修工事が竣工しました

中間大池は津房の名水、権現水などの湧き水と天水を貯水し、渇水期に中間と塔尾の水田を潤し、美味しい銘柄米を育てている重要なため池ですが、集中豪雨や大地震による決壊を防ぐ補強改修工事が必要との診断より、4年ほど前に改修事業が計画立案され、地元との諸調整を経て、1年ほど前から具体的な工事に掛かっていました。今般、みことな堤体の池に生まれ変わり、下流の農業基盤の強化と住民のあじ生活の向上に大きく寄与します。

総事業費は約3億円、受益地権者30人、受益水田45ヘクタールに及び大事業でしたが、特段の事故もなく無事完成したことに感謝し、また、未永く機能を発揮できるようにと、4月13日、地元と関係行政、施工業者が集落の公民館に集まり、清め祓い神事と完成式典を催行しました。(堤体の上で行う予定でしたが、前日からの風雨のため急遽屋内に変更)なお、着工前の平成30年9月には池の水を完全に抜くというところで、地元と当協議会のコラボで「魚のつかみ取り大会」を催し、60センチくらいの大鯉やフナが60匹ほど獲れた楽しい記録もあります。

これから貯水が進みますが、何年後かの楽しみに、鯉やフナの幼魚を放流下さる有志が現れますよう期待しています。

高齢世帯などへお弁当をお届けしました

買い物や食事づくりでご不便をされている独居の高齢者や高齢者のみの世帯を対象に、去る3月29日、夕食用の手作り弁当をお届けする事業を行いました。

地区のご出身者や当協議会の活動に賛同下さる方々が、宇佐市のふるさと納税制度を利用して当協議会へお寄せ頂いた応援金(令和元年度は68.7万円)の一部を活用しての事業です。

対象となる方は前年より15人増えて157人、多忙中に関わらず各世帯へ弁当をお届けしてくれる区長16人への寸志用を加えた173個のお弁当づくりですが、今回も多くのご加勢して頂く女性部会員と女性ボランティアGrメンバーから成る14人の方々のご協力を得ました。(うち6人は前々日の食材買い出し、前日の下ごしらえと、3日続けての出役)

9マスに仕切られた弁当箱に減塩、栄養バランスが配慮されたレシピが端正に詰められた「まごころ弁当」は毎回好評につき、年に2回、3回と増やしたいものです。



補強法面

↑公民館で清め祓い神事
← 強化された堤の法面



9マスの弁当箱へ盛り付け中

手分けして調理作業

令和2年度 津房地区の区長一覧

* 網掛け今期より就任の方です

集落名	氏名《敬称略》	集落名	氏名《敬称略》
榑本	岩男 博之	板場	小西 健一
東恵良	綾部 武美	川崎	渡邊 寛文
尾立	菅原 智徳	松本	小野 剛臣
尾立宮団	伊東 誠一	小田	小野 政文
六郎丸	大関 洋美	丸田	小野 英一
五郎丸	佐藤 浩一	大内	太田 輝吉
若林	藤岡 東郷	中間	渡辺 政夫
東椎屋	円藤 文男	中間宮団	曾我 功
菅籠	糸長 好則	小唐川	佐藤 嗣教

新型コロナウイルス対策

全員参加で撲滅を!

3蜜を避けて感染拡大を防ごうとの呼びかけに応じ、当協議会のいくつかの事業を休止としています。

まず、**津房温泉の営業を4月23日から5月6日まで休止いたします。**

(行政指導により宇佐市内のほとんどの温泉施設が同時休止となります)

その他事業では、

- ・交通安全運動街頭指導
- ・南部集落対象のふれあいサロン
- ・津房探訪ツアー
- ・あんしん生活キットの情報更新事業 などです。

対策が奏功し平常化の暁には速やかに再開しますが、しばらく間の活動休止に対するご理解、ご協力をお願い致します。